

## 貝塚市内の鳥類の記録

食野 俊男 (貝塚市)

貝塚市内における鳥類の記録のまとめとして、中村・宮本 (石毛) (2003) は、5 種の帰化鳥を含む 178 種のリストをあげ、それぞれの種について、和泉葛城山、蕎原周辺、平野部、近木川河口部・海岸のどの場所で確認されたかを示している。その後、石毛久美子、石井葉子、李哲敏の各氏による協力を得て実施してきた近木川下流および河口における継続調査や、ナベヅルやミゾゴイの単発的な確認・発見により、自然遊学館が把握している確認種数は 5 種増えて、183 種となっている (付表 : 2010 年 8 月現在)。本稿では、中村・宮本 (石毛) (2003) で示されている知見から新たに確認された種および生息場所に関するデータを示した。清児は上記区分からは平野部に相当するが、丘陵地のデータとして別に扱うことにした。特に引用文献を示していないものは、著者自身による記録である。

### 新たに確認された種

ミゾゴイ (コウノトリ目サギ科) 2009 年 8 月 29 日 蕎原本谷にて羽毛を採集 (西澤、2010)  
 チウサギ (コウノトリ目サギ科) 麻生中・清児  
 アヒル (カモ目カモ科) 2008 年~2009 年 近木川下流 マガモと区別して別種として扱った。  
 ナベヅル (ツル目ツル科) 麻生中・清児 2005 年冬に清児に飛来し、再び 2009 年から 2010 年にかけての冬に飛来した (自然遊学館だより No. 38、No. 54)。  
 ムナグロ (チドリ目チドリ科) 2005 年 8 月 18 日 近木川河口

### 新たに確認された生息場所

括弧内の場所は、中村・宮本 (石毛) (2003) に示されている生息場所である。  
 カイツブリ (カイツブリ目カイツブリ科) 清児 (+近木川河口部・海岸)  
 カワウ (ペリカン目ウ科) 清児 (+近木川河口部・海岸)  
 アマサギ (コウノトリ目サギ科) 清児 (+近木川河口部・海岸)  
 ダイサギ (コウノトリ目サギ科) 清児 (+近木川河口部・海岸)  
 コサギ (コウノトリ目サギ科) 清児 (+平野部・近木川河口部・海岸)  
 アオサギ (コウノトリ目サギ科) 清児 (+蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸)  
 ツクシガモ (カモ目カモ科) 津田川久保 (+近木川河口部・海岸)  
 キンクロハジロ (カモ目カモ科) 清児 (+平野部・近木川河口部・海岸)  
 ミサゴ (タカ目タカ科) 清児 (+和泉葛城山・近木川河口部・海岸)  
 トビ (タカ目タカ科) 清児 (+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸)  
 オオタカ (タカ目タカ科) 近木川河口 (松下宏之氏による死体採集 : 自然遊学館だより No. 51)  
 清児 (+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸)

ノスリ（タカ目タカ科） 清児（+和泉葛城山・近木川河口部・海岸）  
チョウゲンボウ（タカ目ハヤブサ科） 平野部・清児（+近木川河口部・海岸）  
コチドリ（チドリ目チドリ科） 清児（+近木川河口部）  
ケリ（チドリ目チドリ科） 清児（+近木川河口部）  
キジバト（ハト目ハト科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸）  
カワセミ（ブッポウソウ目カワセミ科） 清児（+蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸）  
ヒバリ（スズメ目ヒバリ科） 清児（+和泉葛城山・平野部・近木川河口部・海岸）  
キセキレイ（スズメ目セキレイ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
ハクセキレイ（スズメ目セキレイ科） 清児（+和泉葛城山・平野部・近木川河口部・海岸）  
セグロセキレイ（スズメ目セキレイ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
ビンズイ（スズメ目セキレイ科） 清児（+和泉葛城山・近木川河口部・海岸）  
タヒバリ（スズメ目セキレイ科） 清児（+和泉葛城山・平野部・近木川河口部・海岸）  
ヒヨドリ（スズメ目ヒヨドリ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
モズ（スズメ目モズ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・海岸）  
ノビタキ（スズメ目ツグミ科） 清児（+近木川河口部）  
ホオジロ（スズメ目ホオジロ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
カワラヒワ（スズメ目アトリ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
スズメ（スズメ目ハタオリドリ科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）  
ハンブトガラス（スズメ目カラス科） 清児（+和泉葛城山・蕎原周辺・平野部・近木川河口部・  
海岸）

## 謝辞

写真による種の同定依頼やさまざまな疑問に対して解答をいただいた大阪市立自然史博物館の和田岳学芸員、および近木川下流・河口部と千石荘における定期調査の共同調査者である石毛久美子、石井葉子、李哲敏、向井康夫の各氏に謝意を表す。

## 引用文献

自然遊学館だより No. 38 : 17-18. (2006) (山田浩二氏のスタッフ日誌)  
自然遊学館だより No. 51 : 15-16. (2006) (白木江都子氏の記事)  
自然遊学館だより No. 54 : 13-14. (2010) (著者および五藤武史氏によるナベヅルの写真の寄贈)

中村進・宮本（石毛）久美子（2003） 貝塚市の鳥相. 貝塚の自然—自然遊学館創館 10 周年記念号  
 —. pp. 186-195.

西澤真樹子（2010） ミゾゴイの羽. 自然遊学館だより No. 55 : 7.

付表. 貝塚市の鳥類リスト

目	科	種	目	科	種	目	科	種
カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	シギ科	ミユビシギ	ツグミ科	ジョウビタキ		
		ハジロカイツブリ		アオアシシギ		ノビタキ		
		ミミカイツブリ		クサシギ		イソヒヨドリ		
		カンムリカイツブリ		キアシシギ		マミジロ		
ミズナギドリ目	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ		イソシギ		ツグミ科	トラツグミ	
ペリカン目	ウ科	カワウ		ソリハシシギ		ウグイス科	クロツグミ	
コウノトリ目	サギ科	ゴイサギ		オオソリハシシギ		アカハラ		
		ササゴイ		ホウロクシギ		シロハラ		
		ミゾゴイ		チュウシャクシギ		マミチャジナイ		
		アマサギ		ヤマシギ		ツグミ		
		ダイサギ	タシギ	ヤブサメ				
		コサギ	ヒレアシシギ科	アカエリヒレアシシギ	ウグイス			
		アオサギ	トウゾクカモメ科	トウゾクカモメ	オオヨシキリ			
		チュウサギ	ウリカモメ	セグロカモメ	メボソムシクイ			
		カモ目	カモ科	ツクシガモ	オオセグロカモメ	ウグイス科	(コメボソムシクイ)	
				マガモ	カモメ	エゾムシクイ		
アヒル	ウミネコ			センダイムシクイ				
カルガモ	アジサシ			ククイタダキ				
コガモ	コアジサシ			セッカ				
ヨシガモ	ハト目			ハト科	キジバト	キビタキ		
オカヨシガモ	アオバト			オオルリ	ムギマキ			
ヒドリガモ	ジュウイチ			サメビタキ	オオルリ			
アメリカヒドリ	カッコウ			エゾビタキ	オオルリ			
オナガガモ	カッコウ科			ツツドリ	コサメビタキ			
ハンビロガモ	ホトトギス	ホトトギス	カササギヒタキ科	サンコウチョウ				
ホシハジロ	コミミズク	コミミズク	エナガ科	エナガ				
キンクロハジロ	コノハズク	オオコノハズク	スズメ目	コガラ				
スズガモ	アオハズク	アオハズク	シジュウカラ科	ヒガラ				
クロガモ	フクロウ	フクロウ	シジュウカラ科	ヤマガラ				
ホオジロガモ	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	シジュウカラ				
ウミアイサ	ヨタカ科	ヨタカ	ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ				
ミサゴ	アマツバメ目	アマツバメ科	ハリオアマツバメ	メジロ科	メジロ			
ハチクマ	アマツバメ科	ヒメアマツバメ	ヒメアマツバメ	ホオジロ				
トビ	アマツバメ科	アマツバメ	アマツバメ	カシラダカ				
オオタカ	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	ミヤマホオジロ				
ツミ	カワセミ科	カワセミ	カワセミ	アオジ				
ハイタカ	キツツキ目	キツツキ科	アリスイ	オオジュリン				
ノスリ	キツツキ科	アオゲラ	アオゲラ	アトリ				
サンバ	キツツキ科	アカゲラ	アカゲラ	カワラヒワ				
クマタカ	キツツキ科	オオアカゲラ	オオアカゲラ	マヒワ				
ハヤブサ	ヒバリ科	ヒバリ	ヒバリ	ハギマシコ				
チゴハヤブサ	ツバメ科	ツバメ	ツバメ	オオマシコ				
チウゲンボウ	ツバメ科	コシアカツバメ	コシアカツバメ	イスカ				
ヤマドリ	ツバメ科	イワツバメ	イワツバメ	ベニマシコ				
キジ	ツバメ科	キセキレイ	キセキレイ	ウソ				
ナベヅル	セキレイ科	ハクセキレイ	ハクセキレイ	(アカウソ)				
バン	セキレイ科	セグロセキレイ	セグロセキレイ	イカル				
クイナ科	セキレイ科	ビンズイ	ビンズイ	シメ				
オオバン	セキレイ科	タヒバリ	タヒバリ	ハタオリドリ科	スズメ			
コチドリ	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ	ムクドリ科	コムクドリ			
イカルチドリ	スズメ目	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	ムクドリ科	ムクドリ			
シロチドリ	スズメ目	モズ科	モズ	カラス科	カケス			
ムナグロ	スズメ目	レンジャク科	キレンジャク	カラス科	ホンガラス			
メダイチドリ	スズメ目	レンジャク科	ヒレンジャク	カラス科	ハシボソガラス			
ダイゼン	スズメ目	カワガラス科	カワガラス	カラス科	ハシボトガラス			
ケリ	スズメ目	ミソサザイ科	ミソサザイ	(帰化鳥)	キジ科	コジュケイ		
タゲリ	スズメ目	イワヒバリ科	カヤクグリ	キジ科	ドバト			
キョウジョシギ	シギ科	イワヒバリ科	カヤクグリ	フクロウ科	コキンメフクロウ			
トウネン	シギ科	ツグミ科	コルリ	チメドリ科	ソウシチヨウ			
ヒバリシギ	シギ科	ツグミ科	ルリビタキ	カエデチヨウ科	ベニスズメ			
アメリカウズランギ	シギ科	ツグミ科	ルリビタキ					
ハマシギ	シギ科	ツグミ科	ルリビタキ					
オバンシギ	シギ科	ツグミ科	ルリビタキ					

\* 括弧内の種名は亜種名(中村・宮本(石毛)、2003)。